

行政視察等報告書（個人用）

令和 2 年 1 月 28 日

知立市議会議長 様

報 告 者	那須幸子
日 時	令和 2 年 1 月 21 日(火)
視察（研修）場所	愛知県田原市 図書館
研修内容	田原市図書館による「まちづくりにつながる行政・議会支援サービス」について
田原市 ・人 口 62,191 人 （平成 31 年 3 月 31 日現在） ・面 積 191.12 ㎢ （平成 30 年 10 月 1 日現在・国土地理院調べ） ◎<u>田原市図書館の概要</u> ・中央館 分館（赤羽根・渥美） ・移動図書館車：2 台 （市内の小学校を巡回） ・開館：平成 14 年 8 月 ・職員数：36 名（正規 10、嘱託 22、臨時 4） ・組織チーム：9 チーム ◎<u>行政・議会支援サービス</u> ▶市の職員や議員等を対象に、図書館の資源を活用して、業務の効率化や政策立案、事業 PR などにつながるサービスを提供 ▶まちの課題や取り組みを、住民に向けて発信するサービス ◎<u>サービスの目的</u> ▶記事速報を廃止し閲覧のみのデータベースにしたことによる、行政職員の図書館へのマイナスイメージをプラスに転換するため ▶図書館資料やサービスの利活用促進のきっかけづくり ▶他の部署からの依頼に継続して対応していくための、業務体系の整備（利用案内・申込書）	

◎サービスの概要

①レファレンス（調査の援助・調べ物のお手伝い）

☆行政レファレンス（過去の事例）

- ・定住・移住サポーターを導入している自治体の事例
- ・共通投票所を設置した自治体の事例
- ・田原湾干潟訴訟について
- ・渥美半島の地形や水脈について
- ・豊川用水通水前の様子がわかる写真
- ・田原市農業産出額に関する新聞記事

☆議会レファレンス（過去の事例）

- ・視察候補先とテーマに関する情報提供
- ・議会における BCP（業務継続計画）
- ・病児保育・病後保育の現状（最近の動向）
- ・民間企業と連携・委託している婚活事業
- ・連携型中高一貫教育を実施している自治体の事例

②資料の複写

③資料の貸し出し

④政策・イベントの PR 展示

- ▶内容：市の政策やイベントの PR 展示
パブリックコメントの意見募集など
- ▶展示物：図書館資料、ポスターチラシ、写真、グッズ

⑤学校教育支援 学校（調査の援助）

- ▶「学校サービス」の調査部門を担う
- ▶対象：市内小中学校の教員、学校司書
- ▶内容：事業に必要な調査の支援や資料提供を行う
※郷土のレファレンス、新聞記事の調査、教材研究など

◎議会との連携

平成 26 年度後半

- ・議会図書室の整理、棚づくり
- ・連携窓口担当者を決める

平成 27 年度

- ・試行でサービスを開始
- ・団体貸出しへの取り組み（資料の貸出し）
- ・連携マニュアル作成

平成 28 年度

- ・試行から本格実施へ移行
- ・レファレンスへの取り組み
- ・市議会主催「議会研修会」参加

平成 29 年度

- ・『行政・議会支援サービス』に名称変更
- ・展示への取り組み「写真で見る田原市議会」など

平成 30 年度

- ・展示規模の拡大（モニター設備、分館へ巡回）
- ・サービスに関するアンケート実施

令和元年度

- ・連携イベントへの取り組み
中央図書館に於いて「図書館で議員と語ろうホリデー」

◎現状の課題

- ▶効果的な PR（サービス周知・地域資料の収集）
- ▶調べ方講座の定期的な開催
- ▶データベース作成作業の効率化 4
- ▶調査時間の確保と調査スキルの向上

◎サービス取り組みの成果

- ▶連携先が増える（行政、議会、住民、団体）
 - 図書館事業への協力者が増える
 - 地域資料の収集にプラス
- ▶地域の課題や話題が身近に

◎今後の展望

- ▶地域と住民の課題を知る、図書館が持っている資源（資料情報・空間・人など）を知り、サービスに活かす
- ▶住民にとって、まちの課題が身近になるような取り組みを考える
- ▶利用者（行政・議会・学校）のニーズにあわせた対応を心がける
- ▶受け身ではなく積極的に取り組み、利用者との信頼関係を築く

★所感

田原市図書館は昨年 11 月「第 5 回図書館レファレンス大賞」において文部科学大臣賞に輝きました。

この図書館は、とても広々とした館内で、市民の皆さんがゆっくり読書を楽しめる憩いの場所になっています。

また、親子で来館し読書を通し、楽しいひと時を送れる貴重なスペースも用意さ

れており、ブックスタートにふさわしい環境づくりをされていることに感動しました。

特に感動した取り組みは、自分で本を読むことが困難な方へ「にじいろサービス」が提供され、大活字本、点字図書、LLブック、視聴覚資料、そして録音図書が用意されており、障がいをもっている方へ寄り添った図書館だと強く感じました。

今回視察のテーマである、「まちづくりにつながる行政、議会支援サービス」について、田原市図書館の市民の声を市政に反映する取り組みを学び大変勉強になりました。

また、まちづくりに貢献する図書館を目指し、レファレンス業務を発展させ、行政や議員等に図書館の資料を提供し、調査活動を支援するサービスはとても必要なものだと感じました。

特に、令和元年度に行われた「図書館で議員と語ろうホリデー」の開催は、場所が図書館ということもあり、来館者が気軽に参加でき、自由活発に対話ができる有意義なイベントの開催だったと思います。

いま、知立市議会としても議会報告会を年4回開催しておりますが、今後の開催にあたり大変勉強になりました。

図書館による行政、議会支援が進むことは、市民が図書館を通じて、さまざまな課題と向き合うことにより、議会、議員の活動に理解を示す人が増えていくのではないかと強く感じました。

